

サービスの質の評価結果公表基準

自己評価期間

法人名	株式会社アップヒル
代表者	日隈 裕基
所在地	熊本県宇土市浦田町字浦田 2 6 - 4
評価実施期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日

1. 福祉サービス事業者情報

① 事業者概要

事業所名称（施設名）：なないろスマイル	サービス種別：放課後等デイサービス
事業者代表（管理者）：新野 賢児	開設日（許可日）：平成31年10月1日
サービス代表（児童発達支援管理責任者）：新野 賢児	定 員 : 10名
所在地：〒869-0445	電 話 : 0964-24-5115
熊本県宇土市浦田町字浦田 2 6 - 4 TRSビル西	F A X : 0964-24-5117
ホームページアドレス	Eメールアドレス
https://www.uphill-nanairo.com/	nanairosmile.up@gmail.com

2. 基本情報

サービスの内容（事業内容）	施設の主な行事
障がいのある児童や発達に特性のある児童に対して、6歳から18歳までの就学年齢児童が学校終了後の放課後や祝日、夏休み等の長期休暇に利用通う事が出来、日常生活能力向上における基本的動作及び知識技能を習得し、並びに集団生活及び社会生活に適応出来るよう、児童の身体並びに精神の状況並びにその置かれている環境に応じて、適切かつ効果的な指導訓練を行う。	クッキング・季節の製作活動・SST・公園遊び等 (新型コロナウイルス感染症防止のため公共施設等の大々的な外出活動行事は行っていない)
居室概要	居室以外の施設設備の概要
福祉施設建築基準に基づく	1階 下駄箱・トイレ(男・女)・倉庫・職員室・療育室 2階 学習室・相談室・療育室・トイレ(男・女) 調理室・書庫・静養室

【職員配置】

職 種	常勤	非常勤	資 格	常勤	非常勤
管理者	1		社会福祉主事	1	
児童発達支援管理責任者	1		保育士	4	
児童指導員	3		中・高校教諭	3	
保育士	3		介護福祉士	2	

障害児通所支援（放課後等デイサービス）

分類	理念、事業方針等	評価項目	1	①法人の理念 ②事業方針・将来像 を定めている。
取組み状況	該当	関連資料	有り	
概要・事例	<p>法人の理念と基本方針をパンフレットやホームページ等に掲載している。なないろスマイルでは、『5つのS』に基づいて総合的に子どもたちの成長をサポートしていきます。また、一人一人の自立につながる支援が来て子ども達の人生に寄り添っていけるようなスタッフを育成出来るように月一回の研修や会議の際に基本理念と基本方針を全職員で再確認を行っている。</p>			
分類	理念、事業方針等	評価項目	2	①長期的な事業計画 ②中期的な事業計画 ③年度ごとの事業計画（収支予算項目を含む）を策定している。
取組み状況	該当	関連資料	有り	
概要・事例	<p>中長期的及び年度毎の事業計画を策定し、事業計画に沿った運営が出来るように努めている。年度内の予算等についても事業の実施状況や計画等に応じて運営状況を把握し、軌道修正を行い事業の安定化に努めている。</p>			
分類	理念、事業方針等	評価項目	3	①法人の理念 ②事業方針・将来像 ③中長期的な事業計画を全職員が理解するため研修の開催等の取組みを定期的に行っている。
取組み状況	該当	関連資料	有り	
概要・事例	<p>法人の基本理念・基本方針は最低毎月一回、研修や会議の日に再確認を行っている。社会福祉の役割を知る為に全職員を対象とした職員研修を開催し、毎月の定例会議を通じて事業方針や将来像・中長期的な事業計画を把握できるように説明をし、情報の共有化に努めている。</p>			
分類	理念、事業方針等	評価項目	4	①法人の理念 ②事業方針・将来像 ③中長期的な事業計画 を児童の保護者等が理解するため、説明会の開催等の取組みを定期的に行っている。
取組み状況	該当	関連資料	有り	
概要・事例	<p>法人のパンフレットやホームページに記載をしている。 保護者には個別支援担当者会議に出来るだけ参加して頂き、理解されるように説明をするように努めている。</p>			

分類	経営状況の分析	評価項目	5	事業計画に基づく事業の経営・進捗状況を定期的に分析している。
取組み状況	該当	関連資料	有り	
概要・事例	毎月の会議で事業計画に基づく事業の経営・進捗状況を定期的に分析し、状態の把握に努めている。			
分類	経営状況の分析	評価項目	6	経営・進捗状況の分析により課題を把握し、改善に向けた取組み及び必要に応じて事業計画の見直しを行っている。
取組み状況	該当	関連資料	有り	
概要・事例	毎月、株式会社アップヒルの税理士担当の先生に訪問して頂き、法人会議を開催し、事業計画に基づく事業の経営・進捗状況を報告し分析して事業計画の見直し等について助言を頂き協議している。			
分類	管理者等の責務	評価項目	7	管理者が自ら業務改善及び効率化に関する対策等を提案し、職員を指導している。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	管理者が定期的に事業所内を巡回して職員の動きを把握し、無駄があれば業務改善に努めている。効率化を図る為の設備の導入等の提案を行い、安心安全で快適な職場作りを目指し指導を行っている。			
分類	管理者等の責務	評価項目	8	管理者が自らサービスの質の向上に関する対策等を提案し、職員を指導している。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	サービスの質の向上を図るうえで自己評価シート、自己評価と職務遂行のための基本的能力シートを用い、自己評価と調査を実施し、結果を元に改善に努めるよう職員へ個人面接、指導を行っている。			
分類	管理者等の責務	評価項目	9	児童発達支援管理責任者が自らサービスの質の向上に関する対策等を提案し、その他の従業者を指導している。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	児童発達支援管理責任者が苦情受付担当者となり直接ご意見をお伺いして対応している。また、職員研修の中で人権倫理・虐待防止・感染症対策・危機管理（事故防止）等の研修を行いサービスの質の向上に努めている。			

分類	職員の質の向上	評価項目	10	①必要な人材像 ②職員の育成方針 ③客観的な職員の評価基準を定めている。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>必要な人材像は、障がい者一人一人の特性・色を理解し支援が出来る人であること。 専門的な知識を高める努力を惜しまず、生涯を通して仕事に励んで頂ける方。サービスの質の向上を図るうえで自己評価シート、職務遂行のための基本的な能力シートを用い、自己評価と調査を実施し、結果を元に改善に努めるよう職員へ個人面接、指導をしている。</p>			
分類	職員の質の向上	評価項目	11	必要な人材像を踏まえた職員採用を行っている。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>必要な人材像を踏まえた職員採用が出来るよう福祉人材・研修センターやハローワークと連携し、「福祉のお仕事」への求人票登録を行い随時紹介して頂いている。また、福祉関係の大学や専門学校への訪問を行い会社の説明やパンフレットの配布を行っている。</p>			
分類	職員の質の向上	評価項目	12	客観的な職員の評価基準により、定期的な人事評価を行っている。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>自己評価シート、職務遂行のための基本的な能力シートを用い、自己評価と調査を実施し、結果をもとに改善に努めるよう職員へ個人面接、指導を行う。職員の昇格については、職員の勤務実績や職務遂行能力、資格取得等を考慮し法人全体で検討を行っている。</p>			
分類	職員の質の向上	評価項目	13	職員の育成方針及び職員ごとの意向を踏まえ、職員ごとの育成・研修計画を定め、必要に応じてその計画を見直している。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>基本的心構え・基礎的知識を身につけられるよう職員の勤務年数や資格等に応じ、職員毎に育成・研修計画を定め、見直しも行っている。</p>			
分類	職員の質の向上	評価項目	14	全ての職員が、職員ごとの育成・研修計画に基づき、①事業所内の研修 ②外部の研修に定期的に参加している。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、外部の研修はすべて中止し、事業所内の研修も十分に注意したうえで月一回のペースで行っている。</p>			

分類	職員の質の向上	評価項目	15	職員が受けた研修の成果について、レポート、報告会等で全職員が共有している。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、外部の研修はすべて中止しているので、事業所内の研修の際に積極的に意見交換・情報共有を行っている。</p>			
分類	地域福祉への貢献、交流等	評価項目	16	専門学校、大学等の実習生の受入れ、育成等を定期的に行っている。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、1人の実習生のみを受け入れを行った。</p>			
分類	地域福祉への貢献、交流等	評価項目	17	ボランティアの受入れを定期的に行っている。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、ボランティアの受付は現在は行っていない。</p>			
分類	地域福祉への貢献、交流等	評価項目	18	関係機関（同じサービスを提供する事業所等）と具体的な課題、事例等を検討する会議を定期的を開催し、参加している。
取組み状況	該当 ・ 非該当	関連資料		
概要・事例	<p>新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、子ども部会等も延期になっており会議の開催・参加はしていない。</p>			
分類	地域福祉への貢献、交流等	評価項目	19	周辺地域、関係機関等に対し、便りや会報で事業所の情報を提供している。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>周辺の市役所、障がい福祉課、支援学校、相談支援事業所、ハローワーク等の関係機関に対し、法人のパンフレットを定期的に配布している。宇土市の広報誌、生活便利ブックに会社の広告を掲載している。</p>			

分類	地域福祉への貢献、 交流等	評価項目	20	①事業所の行事等の地域への解放 ②地域の行事等への参加を定期的に行っている。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>行事は地域の皆様が参加出来るようにはしていないが、新型コロナウイルス感染症拡大に注意しながら周辺地域の清掃活動などの屋外活動（月に1回）にて定期的に交流を行っている。</p>			
分類	苦情解決、 利用者ニーズの把握	評価項目	21	児童及びその保護者に対し、事業所内の苦情解決制度（窓口）を定期的に周知している。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>利用者尊重の考え方を徹底し、利用者や保護者の意見や要望に基づいて必要な改善を行う仕組みが構築されている。苦情解決責任者、苦情受付担当者、第三者委員を設置、苦情解決の体制をきちんと整備し、苦情解決マニュアルに苦情の受付や苦情解決の為の話し合いなどの具体的な方法を明記している。</p>			
分類	苦情解決、 利用者ニーズの把握	評価項目	22	苦情解決に必要な対応を客観的に判断できるよう、第三者委員等を設置している。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>苦情解決責任者、苦情受付担当者、第三者委員を設置し、法人全体で苦情解決第三者委員会を開催し、状況報告を行い改善に努めている。</p>			
分類	苦情解決、 利用者ニーズの把握	評価項目	23	アンケート等により、サービスの内容に係る児童及びその保護者のニーズを定期的に把握している。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>アンケートやモニタリング時に保護者や相談支援員を交えて、ニーズを聞き出し個別支援計画などに反映をしている。利用者尊重の考え方を徹底し、利用者の意見や保護者の思いや要望に基づいて必要な改善を行うように取り組んでいる。</p>			
分類	苦情解決、 利用者ニーズの把握	評価項目	24	ニーズに基づき把握した課題を踏まえ、サービスの質の向上に係る取組みを行っている。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>個別支援担当者会議・モニタリングに出席し、意見や要望を直接聞き取っている。意見や要望については会議に取り上げ即時対応し、検討が必要なものは迅速な対応を行っている。</p>			

分類	利用者の人権尊重	評価項目	25	人権侵害、虐待、セクシャルハラスメント等に係る事業所内の研修会を定期的に開催している。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>人権侵害、虐待、セクシャルハラスメント等に係る事業所内の研修会を事業計画に基づき計画的に開催している。</p> <p>また、テレビや新聞にて取り上げられた事件に関しては、全職員に周知し、閲覧・掲示を行っている。</p>			
分類	利用者の人権尊重	評価項目	26	人権侵害、虐待等が見過ごされないための取組み（管理者による職員ごとの面接、職員相互のチェック等）を定期的に行っている。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>虐待防止チェックリストを用いて人権侵害、虐待等が見過ごされない為の取組みを行っている。職員は丁寧な行動、言葉遣いについて、会議や毎日のミーティング等で常に確認し実行している。</p>			
分類	個人情報の保護	評価項目	27	個人情報の保護に係る事業所内の研修会を定期的に開催している。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>個人情報の保護については、入社時や定期的な会議の中で周知している。</p>			
分類	個人情報の保護	評価項目	28	アセスメント表、支援計画等の個人情報が記載された記録は、施錠可能なキャビネットに保管する等の対応を行っている。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>アセスメント表、支援計画等の個人情報が記載された記録は、職員室または書庫（過去分）に保管し施錠可能な部屋に保管する等の対応を行っている。</p>			
分類	サービス提供方法等の共有	評価項目	29	提供するサービスの標準的な取扱いを規定する手引書（マニュアル）を作成している。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>虐待防止、危機管理、防災関係、感染症マニュアルなどを作成し、日々の業務に役立て支援の統一化を図っている。</p>			

分類	サービス提供方法等の共有	評価項目	30	手引書（マニュアル）の見直しの必要性を判断するため、実務に携わる職員の意見を定期的に確認している。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>毎月の定例会議を利用して実務に係る職員に話を聞き、現状に応じた見直しを定期的に行い支援の統一化に努めている。</p>			
分類	サービス提供方法等の共有	評価項目	31	サービスの提供の記録に当たり ①児童の心身状況・様子 ②職員が提供した介護・支援の内容が詳細に記録されている。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>支援記録に、児童の心身状況や様子、職員が提供した支援の内容を日々記録を行っている。</p>			
分類	サービス提供方法等の共有	評価項目	32	児童ごとの詳細な課題及びそれに応じた支援方法について週ごと月ごと等の頻度で、児童発達支援管理責任者を中心とした職員間で協議・記録し、支援計画の見直しに繋げている。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>児童ごとの詳細な課題及びそれに応じた支援方法について、月ごと等の頻度で、児童発達支援管理責任者を中心とした職員間で協議し、支援計画の見直しに繋げている。</p>			
分類	サービスごとの質の向上	評価項目	33	集団生活への適応、日常生活動作等について、具体的に到達すべき目標を定めている。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>児童の様子を日々観察し見極め、詳細な課題及びそれに応じた支援方法について、児童発達支援管理責任者を中心とした職員間で協議し、目標の見直しに繋げている。</p>			
分類	サービスごとの質の向上	評価項目	34	児童が自ら対応できる動作、行動等については緊急時の対応ができる範囲で声掛けや見守りの支援を優先するよう計画に定め、それに基づき支援をしている。
取組み状況	該当	関連資料		
概要・事例	<p>過剰支援にならないように、それぞれの児童にあった支援方法を検討し、出来る所を伸ばし苦手とすることに関しては見守り必要に応じて支援を行うようにしている。</p>			

分類	サービスごとの質の向上	評価項目	35	児童の保護者に対する療育指導等を行う機会を定期的に設けている。
取組み状況	該当	関連資料	有り（連絡帳等）	
概要・事例	<p>新型コロナ感染症拡大防止の為、保護者参加型の懇談会等は現在は行っていない。 その代わりに保護者様が困ったり心配事などあった場合は、すぐに対応出来るよう連絡帳や電話・メール等で療育指導が行えるような体制をつくっている。</p>			